

きれいな川で住みよいふるさと運動

運動の主旨

「きれいな川で住みよいふるさと運動」は、美しく快適で豊かな県土づくりの一環として、河川・海岸愛護に対する意識を高め、美しい水辺環境をつくっていかうと、住民・関係団体などの積極的な参加によって推進されてきました。

「県民河川・海岸愛護デー」には、地域住民が河川・海岸の清掃など、美化活動を行っています。

運動の期間

- **重点運動期間** 7月1日～31日、9月1日～30日
- **県民河川・海岸愛護デー** 7月3日(日)、9月11日(日) ※毎年7月第一・9月第二日曜日

活動するときは

- ・長そでを着用しましょう。
- ・怪我をしないよう十分注意し、危険な場所には入らないようにしましょう。

キャッチコピー・シンボルマーク

● キャッチコピー

「広げよう 水辺のやすらぎ いい出会い」

【キャッチコピー・シンボルマーク】
「きれいな川で住みよいふるさと運動」30周年を記念し「河川・海岸愛護キャッチコピー・シンボルマークコンテスト」を実施、決定したものです。

● シンボルマーク



▲海岸・河岸・ふるさとの風景を「魚」をイメージしたラインでデザイン。
美しい流れのそばに美しいふるさとがあるという意味が込められています。

関係団体など

主催 山形県、市町村

後援 国土交通省東北地方整備局

協賛 山形県治水協会、山形県砂防協会、月光川水害予防組合、山形県地区衛生組織連合会、河川愛護団体、山形県内水面漁業協同組合連合会、山形県婦人連盟、山形県農業協同組合青年組織協議会、山形県JA女性組織協議会、社団法人山形県老人クラブ連合会、ライオンズクラブ国際協会332-E地区、国際ロータリー第2800地区、山形県社会福祉協議会、山形県青少年育成県民会議、財団法人山形県消防協会、社団法人山形県観光物産協会、山形県漁業協同組合、山形県PTA連合会、山形県高等学校PTA連合会、美しい山形・最上川フォーラム

協力 山形県教育委員会、山形県警察本部、朝日新聞山形総局、毎日新聞山形支局、読売新聞東京本社山形支局、日本経済新聞社山形支局、産経新聞社山形支局、河北新報社、共同通信社山形支局、時事通信社山形支局、山形新聞・山形放送、株式会社荘内日報社、米澤新聞社、NHK山形放送局、株式会社山形テレビ、株式会社テレビユー山形、さくらんぼテレビ、株式会社ケーブルテレビ山形、株式会社エフエム山形



●お問い合わせ 平成23年度「きれいな川で住みよいふるさと運動」推進本部
山形県県土整備部河川課内 〒990-8570 山形市松波2-8-1 TEL 023(630)2634